

VersaPro/VersaPro J

(Windows XP Tablet PC Edition 2005インストールモデル)

はじめにお読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず本書の手順通りに操作してください。

本書では、特にことわりのない場合、Windows XP Tablet PC Edition 2005をWindows XPと表記します。

なお本書に記載のイラストはモデルにより多少異なります。

操作の流れ

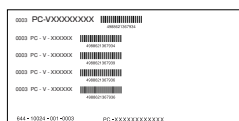
- 1 型番を控える 2**
本製品の型番を控えます。
- 2 添付品の確認 6**
不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認します。
- 3 使用場所の決定 9**
使用する場所を決めます。
- 4 添付品の接続 11**
使い始めるのに必要な機器を接続します。接続する前には、必ず添付の『安全にお使いいただくために』をお読みください。
- 5 Windowsのセットアップ 13**
はじめて電源を入れるときには、Windowsをセットアップします。
- 6 お客様登録 22**
お客様の登録をします。
- 7 マニュアルの使用方法 23**
添付されているマニュアルの使い方について説明しています。
- 8 使用する環境の設定と上手な使い方 26**
使用する環境や運用、管理する上で便利な機能を設定します。
- 9 付録 機能一覧 29**
本機の仕様を一覧表にまとめています。

1 型番を控える

型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されている15桁の型番(以降、スマートセレクション型番と呼びます)、またはフリーセレクション型番(フレーム型番とコンフィグオプション型番)を、このマニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。

フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再セットアップに必要な情報が手元に残りません。



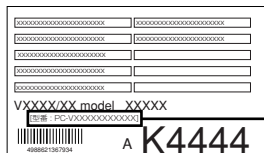
左が「スマートセレクション型番」、右が「フリーセレクション型番」のステッカーです。

スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「スマートセレクション型番を控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、P.4「フリーセレクション型番を控える」へ進んでください。

スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、P.6「**2** 添付品の確認」へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を次の枠に控える



スマートセレクション型番

① PC-V 11 FGL ② ③ ④ YR

□の意味は次のとおりです。

①はモデルの種類を表しています。

✓	型番	モデルの種類
	Y	VersaPro
	J	VersaPro J

②は選択アプリケーションの種類を表しています。

✓	型番	選択アプリケーション
	L	なし
	M	Office Personal 2003 & Office OneNote® 2003
	7	Office Professional Enterprise 2003 & Office OneNote® 2003

③はFDD、CD-ROM系の種類を表しています。

✓	型番	FDD	CD-ROM系
	A	FDD	CD-ROM
	J		CD-R/RW with DVD-ROM
	R	なし	
	Y	FDD	
	Z	なし	CD-ROM
	1		

④はメモリ容量、通信機能の種類、およびバッテリーの種類を表しています。

✓	型番	メモリ容量	通信機能	バッテリー
	S	512MB	LAN/無線LAN (IEEE802.11a/b/g)	リチウムイオンバッテリー(S)
	V			リチウムイオンバッテリー(M)

※上記の①～④のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で型番を控えるは完了です。
次にP.6「**2** 添付品の確認」に進んでください。

フリーセクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、P.6「**2** 添付品の確認」へ進んでください。

1. フレーム型番が次の番号になっていることをチェックする

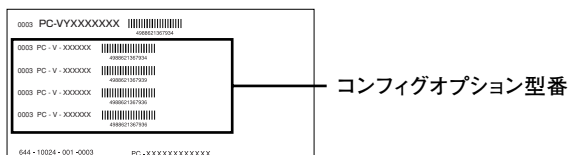


①
PC-V 11FGLLR

①はモデルの種類を表しています。

✓	型番	モデルの種類
	Y	VersaPro
	J	VersaPro J

2. コンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする



次のコンフィグオプション(以降、COPと略します)型番のうち、**①**、**②**はどのモデルにも必須でステッカーには必ず記載されています(選択必須)。**③**～**⑧**は選択したモデルやオプションによってステッカーに記載されます(選択任意)。また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不同になっています。

COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

①PC-N-NE□□□G、PC-J-NE□□□Gは通信機能の種類を表しています。(選択必須)

✓	型番	通信機能
	G3L	LAN/無線LAN (IEEE802.11a/b/g)
	GLL	LAN

- ②PC-N-BA□□□G、PC-J-BA□□□Gはバッテリーの種類を表しています。(選択必須)

✓	型番	バッテリー
	GLS	リチウムイオンバッテリー (S)
	GLM	リチウムイオンバッテリー (M)
	GL2	リチウムイオンバッテリー (M) ×2

- ③PC-N-CD□□□□、PC-J-CD□□□□はCD/DVDドライブの種類を表しています。(選択任意)

✓	型番	CD-ROM系
	BCDF	USB CD-ROMドライブ
	BRDG	USB CD-R/RW with DVD-ROMドライブ
	BDSG	USB DVDスーパーマルチドライブ

- ④PC-N-FD□□□F、PC-J-FD□□□Fはフロッピーディスクドライブを表しています。(選択任意)

✓	型番	FDD
	FDD	USB フロッピーディスクドライブ

- ⑤PC-N-PD□□□F、PC-J-PD□□□Fはマウスの種類を表しています。(選択任意)

✓	型番	マウス
	MUS	USBマウス
	MUL	光センサーUSBマウス

- ⑥PC-N-AP□□□G、PC-J-AP□□□Gは選択アプリケーションの種類を表しています。(選択任意)

✓	型番	選択アプリケーション
	SS1	Office Personal 2003 & Office OneNote® 2003
	SP1	Office Professional Enterprise 2003 & Office OneNote® 2003

- ⑦PC-N-TB□□□G、PC-J-TB□□□Gはスタンドを表しています。(選択任意)

✓	型番	スタンド
	GST	スタンド

- ⑧PC-N-SU□□□2-S、PC-V-SU□□□1-Sは保守パックの種類を表しています。(選択任意)

✓	型番	保守パック
	101	PC98-NXSeriesSupportPack 3年間保守
	102	PC98-NXSeriesSupportPack 4年間保守

以上で型番を控えるは完了です。

次のページの「**2** 添付品の確認」へ進んでください。

2

添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元に連絡ください。

- ・ 梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には充分気を付けてください。
- ・ 本機を箱から取り出すときは、マニュアル類が入っている面が下になるように、箱を置きなおしてください。

① 箱の中身を確認する

P.2の1またはP.4の1、2の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

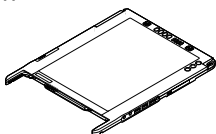
は、各々1つにパックされています。

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

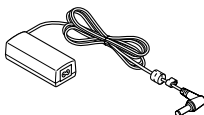
保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元またはNECにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください(このマニュアルです)

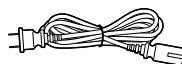
本体



ACアダプタ



電源コード

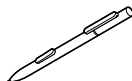


タブレットPC用ペン (小)
(本体に取り付けられています)

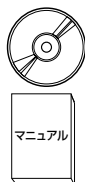
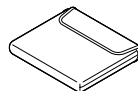
ウォールマウントプラグ



タブレットPC用ペン (大)
(替え芯、交換工具付)



キャリングケース



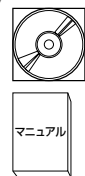
- ソフトウェアのご使用条件 (お客様へのお願い)
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
- ソフトウェア使用条件適用一覧/添付ソフトウェアサポート窓口一覧
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
- アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM
- 安全にお使いいただくために
- 活用ガイド 再セットアップ編
- 保証規定&修理に関するご案内

再セットアップ用媒体



再セットアップ用CD-ROM

アプリケーションを選択した場合添付



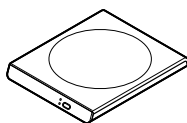
- 選択アプリケーション
Microsoft® Office Personal Edition 2003 & Microsoft® Office OneNote® 2003、
またはMicrosoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 & Microsoft®
Office OneNote® 2003
添付品は、選択アプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。

タブレットPC用スタンドを選択した場合添付

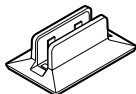
タブレットPC用スタンド (箱に入っています)

CD-ROM系を選択した場合添付

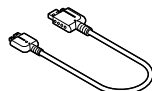
- CD-ROMドライブ、
CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、
またはDVDスーパーマルチドライブ



- CD/DVDドライブ用スタンド

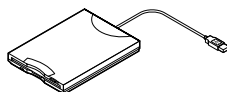


- CD/DVDドライブ用ケーブル



FDDを選択した場合添付

- フロッピーディスクドライブ



マウスを選択した場合添付

- マウス

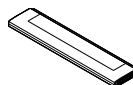
CD-ROM系の種類がCD-R/RW with DVD-ROM、または
DVDスーパーマルチドライブを選択した場合添付



- WinDVD CD-ROM / RecordNow / DLA CD-ROM

バッテリーパック

- バッテリーパック (S)
 バッテリーパック (M)
(バッテリーパック (M) ×2を選択した場合は、
2個添付されています。)



保守パックを選択した場合添付



マニュアル

- PC98-NXSeriesSupportPack

- ② 本体にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-VX XXX…XX

万が一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。

なお、フリーセクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

以上で添付品の確認は完了です。

次のページの「**3** 使用場所の決定」へ進んでください。

3

使用場所の決定

使用場所を決める

○ 使用に適した場所

使用に適した場所は次のような場所です。

- ◆ 屋内
- ◆ 温度5℃～35℃
湿度20%～80%
(ただし結露しないこと)
- ◆ 平らで十分な強度があり、落下のおそれがない
(机の上など)

× 使用に適さない場所

次のような場所では使用しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

- ◆ 磁気を発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く
- ◆ 直射日光が当たる場所
- ◆ 暖房機の近く
- ◆ 薬品や液体の近く
- ◆ 腐食性ガス(オゾンガス)などが発生する場所
- ◆ テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く
- ◆ 人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
- ◆ ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所
- ◆ ホコリが多い場所
- ◆ 本機背面にある通風孔がふさがる場所
- ◆ テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

使用場所が決まったら……

使用場所が決まったら、本機の使用と添付品の接続を行うため、次の点を確認してください。

本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

本機を移動するときは……

本機の電源を切り、接続しているすべてのケーブル(電源ケーブルなど)を取り外してください。また移動中に、壁などにぶついたりすると故障や破損の原因となりますので、大切に取り扱いってください。

以上で使用場所の決定は完了です。

次のページの「**4** 添付品の接続」へ進んでください。

4

添付品の接続

接続するときの注意

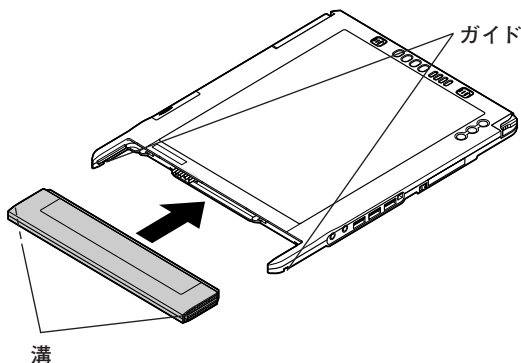
- ・ LANケーブル(別売)は接続しない、無線LAN ON/OFFスイッチはオフにする
LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。また、無線LANモデルをお使いの場合は、無線LAN ON/OFFスイッチがオフになっていることを確認してください。
- ・ 添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れない
故障の原因となります。

添付品の接続方法

1. バッテリーパックを取り付ける

① 本機にバッテリーパックを取り付ける

バッテリーパックの両側の溝と本機のガイドを合わせて、矢印の方向にゆっくりとスライドさせ、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。
取り付けるときは、バッテリーパックの向きに注意してください。



2. ACアダプタを取り付ける

- ・ 購入直後は、バッテリー駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリー残量が正しく表示されないことがあります。必ず、フル充電してから使用してください。
- ・ Windowsのセットアップが終るまで、ACアダプタを抜かないでください。

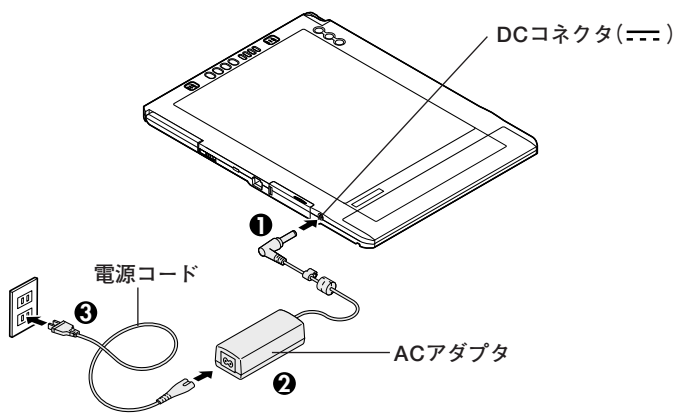
❶ 本機側面のDCコネクタ(=)に、ACアダプタを差し込む

❷ 電源コードをACアダプタに接続する

❸ 電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む

ACアダプタを取り付けると、自動的にバッテリーの充電が始まり、バッテリー充電ランプ(☐)がオレンジ色に点灯します。

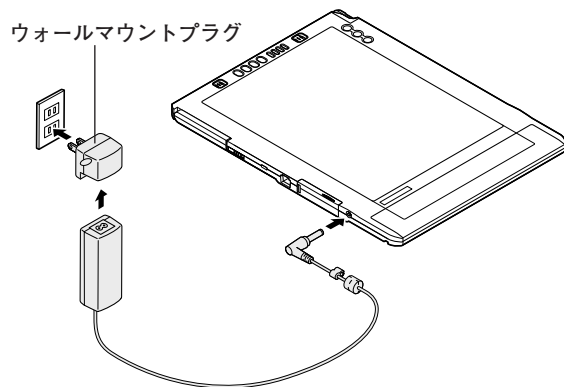
バッテリーがフル充電されるとバッテリー充電ランプ(☐)が消灯します。



バッテリーの充電状態によってはバッテリー充電ランプ(☐)が点灯しない場合があります。これはバッテリーが95%以上充電されているためです。

■ ウォールマウントプラグ

本機では、電源コードの代わりにウォールマウントプラグを使うこともできます。



以上で添付品の接続は完了です。

次のページの「5 Windowsのセットアップ」へ進んでください。

5

Windowsのセットアップ

初めて本機の電源を入れるときは、Windowsセットアップの作業が必要です。

セットアップをするときの注意

・ 周辺機器は接続しない

この作業が終わるまでは、「**4** 添付品の接続」で接続した機器以外の周辺機器（プリンタや増設メモリなど）の取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒に購入した場合は、先に「**5** Windowsのセットアップ」から「**8** 使用する環境の設定と上手な使い方」の作業を行った後、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

・ LANケーブル（別売）は接続しない、無線LAN ON/OFFスイッチはオフにする

LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにしてください。

また、無線LAN ON/OFFスイッチがオフになっていることを確認してください。

・ 途中で電源を切らない

作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、電源スイッチを操作したり電源ケーブルを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していることがあります。故障ではありませんので、慌てずに手順通り操作してください。

・ パソコンの向きについて

セットアップ中の画面は横向きに表示されます。本機を横向きにしてセットアップをはじめてください。また、セットアップの途中から画面の表示が縦にかわりますので、本機の向きを縦向きに変更してください。

・ タブレットPC用ペンについて

セットアップではタブレットPC用ペンを使って操作します。

・ セットアップ中は放置しない

入力操作が必要な画面で、本機を長時間放置しないでください。

障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、P.16「セットアップ中のトラブル対策」をご覧ください。

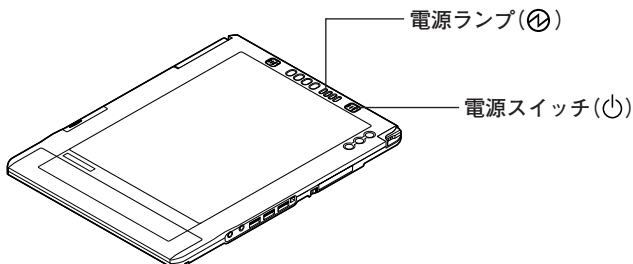
セットアップを始める前の準備

Windowsセットアップ中に本機を使う人の名前を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

電源を入れる

① 本機の電源を入れる

電源スイッチ(⏻)をスライドさせると電源が入り、電源ランプ(💡)が緑色に点灯します。



セットアップの作業手順

Windows XP のセットアップを開始します。

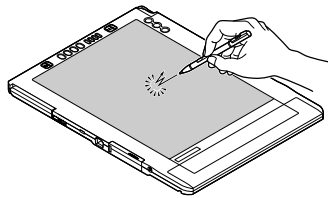
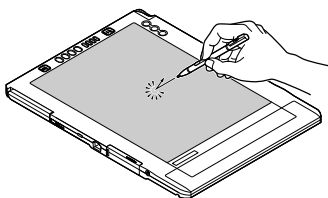
また、Ghostについては「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」内の「Ghost.txt」をご覧ください。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまでは、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
セットアップ中画面などがソフトウェアキーボードに隠れてしまうことがあります。このような場合は、タブレットPC用ペンを使ってソフトウェアキーボードを移動させてください。
- 手順④～⑨の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

① 「Microsoft Windows へようこそ」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをタップ

メモ

- タブレットPC用ペンで液晶ディスプレイに一回触れる操作をタップ、素早く2回触れる操作をダブルタップといいます。



②「使用許諾契約」画面を確認する

 をタップし、「契約書」の続きを読むことができます。

③内容を確認後、「同意します」をタップし、「次へ」ボタンをタップ

(同意しない場合セットアップは続行できません)

④「コンピュータを保護してください」画面が表示されたら、「自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立ちます」、または「後で設定します」を選択し、「次へ」ボタンをタップ

⑤「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されたら、名前を入力し、「次へ」ボタンをタップ

⑥「管理者パスワードを設定してください」画面が表示されたら、管理者パスワードを入力し、「次へ」ボタンをタップ

⑦「このコンピュータをドメインに参加させますか？」画面が表示された場合は、「いいえ」、または「はい」を選択し、「次へ」ボタンをタップ

⑧「インターネットを確認しています。」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをタップ

⑨「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをタップ

⑩「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」画面が表示されたら、ユーザ名を入力し、「次へ」ボタンをタップ

ユーザ名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユーザー1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」はセットアップが完了した後は変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

⑪「設定が完了しました」画面が表示されたら、「完了」ボタンをタップ

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

⑫「Tablet PC へようこそ」画面が表示されたら、画面の指示に従い、表示されている十字のマークをタップし、画面の調整を行う

⑬画面の調整が終了したら、「OK」ボタンをタップ

Windows XPのセットアップが終了したら、「電源を切る」の手順に従い、必ず一度電源を切ってください。

電源を切る

次の手順で正しく電源を切ってください。

- ・ CD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブ(以降、総称してCD/DVDドライブ)を選択した場合は、P.20「CD/DVDドライブを接続する」へ進んでください。
- ・ CDレスモデルをお使いの場合は、アプリケーションのインストール、または「再セットアップ用CD-ROM」を使用して再セットアップする場合など、CD-ROMを使用する場合は、別売のCD/DVDドライブが必要となります。

①「スタート」ボタンをタップし、「終了オプション」をタップ

②「電源を切る」ボタンをタップ

自動的に電源が切れます。

以上でWindowsのセットアップは完了です。

本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行います。P.18「LANケーブルの接続」へ進んでください。

セットアップ中のトラブル対策

電源スイッチを押しても電源が入らない

- ・ 電源ケーブル、またはウォールマウントプラグの接続が不完全であることが考えられるので、一度電源ケーブル、またはウォールマウントプラグをコンセントから抜き、本機とACアダプタ、ACアダプタと電源ケーブルがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源ケーブルをコンセントに差し込む電源ケーブルまたはウォールマウントプラグを接続しなおしても電源が入らない場合は、本機の故障が考えられますので、ご購入元にご相談ください。

セットアップの画面が表示されない

初めて本機の電源を入れたときに、「Press <Enter> to resume, <DOWN> to Setup」と表示された場合は、次の手順に従ってください。

①DOWNボタンを押す

「BIOSセットアップユーティリティ」が表示されます。

②「↓」をタップ

③「F5」「F6」をタップして、時(24時間形式)を設定し「Enter」をタップ

④同様に分、秒を設定する

⑤「↓」をタップ

⑥同様に月、日、年(西暦)を設定する

⑦「F9」をタップ

⑧「Yes」をタップ

⑨「F10」をタップ

⑩「Yes」をタップ

BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

このあとは、P.13の「**5** Windowsのセットアップ」をご覧ください。作業を続けてください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

- ・ 電源を入れて、表示される画面をチェックする

CHKDSKが実行され、ハードディスクに異常がないときは、セットアップを続行することができます。(CHKDSKは実行されない場合もあります。)

セットアップが正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。エラーメッセージが表示された場合は、システムを起動するためのファイルに何らかの損傷を受けた可能性があります。この場合、Windowsは起動しません。Windowsを再セットアップするか、ご購入元にご相談ください。

再セットアップについては、『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。

セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

- ・ パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して強制的に終了する

電源が切れた後、再度電源スイッチを入れ、前記の「電源を入れて、表示される画面をチェックする」をご覧ください。

本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行います。次のページの「LANケーブルの接続」へ進んでください。

LANケーブルの接続

1. 本機を安全にネットワークに接続するために

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が本機のセキュリティを意識し、常に最新のセキュリティ環境に更新する必要があります。

LANケーブル(別売)、および無線LANなどを使用して本機を安全にネットワークに接続させるために、以下の対策を行うことを強く推奨します。

稼働中のローカルエリアネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってLANケーブル、および無線LANなどの接続を行ってください。

① ファイアウォールの利用

コンピュータウイルスの中には、ネットワークに接続ただけで感染してしまう例も確認されていますので、ファイアウォールを利用することを推奨します。

Windows XP Service Pack 2では、標準で「Windowsファイアウォール」機能が有効になっています。

「Windows接続ファイアウォール」について、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

② Windows Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。ネットワークに接続後、Windowsを最新の状態に保つために、Windows Updateで「優先度の高い更新プログラム」、または「重要な更新とService Pack」の更新を定期的に変更してください。

Windows Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

③ ウイルス対策アプリケーションの利用

本機にはウイルスを検査・駆除するアプリケーション(ウイルススキャン)が「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に添付されています。

コンピュータウイルスから本機を守るために、ウイルススキャンをインストールすることを推奨します。

ウイルススキャンはインストールした環境のまま使用し続けた場合、十分な効果は得られません。日々発見される新種ウイルスに対応するためウイルス定義(DAT)ファイルを最新の状態にする必要があります。

ウイルス定義(DAT)ファイルの無償提供期間は登録後90日間です。
引き続きお使いになる場合は、継続利用のお申し込み(有償)が必要です。

ウイルススキャンについて、詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」の「ウイルススキャン」をご覧ください。

メモ

Windows XPのセキュリティ機能(Windowsセキュリティセンター)では、Windowsファイアウォール、Windows Updateの自動更新、ウイルス対策アプリケーションが有効になっているかどうかをリアルタイムで監査し、無効になっている場合は画面に警告を表示します。

2. LANケーブル(別売)を接続する

LAN(ローカルエリアネットワーク)に接続するときは、LANケーブル(別売)を使い、次の手順で接続します。

❶ LANケーブルのコネクタを本体のアイコン(🔌)に従って接続する

❷ LANケーブルのもう一方をネットワーク(ハブやスイッチ)に接続する

※LANの設定については、『活用ガイド ハードウェア編』の「PART 1 本体の構成各部」の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧ください。

- CD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブ(以降、総称してCD/DVDドライブ)を選択した場合は、P.20「CD/DVDドライブを接続する」へ進んでください。
- CDレスモデルをお使いの場合は、アプリケーションのインストール、または「再セットアップ用CD-ROM」を使用して再セットアップする場合など、CD-ROMを使用する場合は、別売のCD/DVDドライブが必要となります。

以上でリンクケーブルの接続は完了です。
P.22「6 お客様登録」へ進んでください。

CD/DVDドライブを接続する

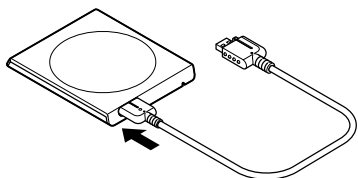
CD/DVDドライブを選択した場合は、次の手順で本機に接続してください。

CDレスモデルをお使いの場合は、別売のCD/DVDドライブを接続してください。接続方法は、CD/DVDドライブに添付のマニュアルに従ってください。

また、Office Personal 2003、またはOffice Professional Enterprise 2003を選択した場合、CD/DVDドライブを接続した後、電源を入れて本機を起動させてから、P.21「Microsoft® Office Service Pack 1をインストールする (Office 2003モデルのみ)」へ進んでください。

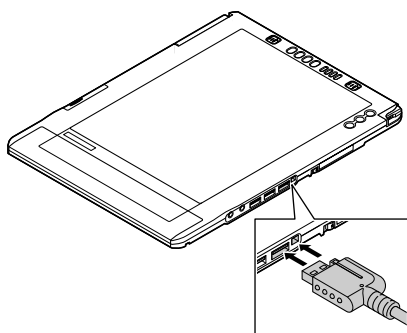
① CD/DVDドライブ背面に、CD/DVDドライブ用ケーブルの○マークのある方のプラグを接続する

プラグの向きに注意して、差し込んでください。



② CD/DVDドライブ用ケーブルのUSBコネクタのある方のプラグを、本機右側面のUSBコネクタ()とNEC専用電源I/Fに接続する

プラグの向きに注意して、差し込んでください。



以上でWindowsのセットアップは完了です。
次にP.22「**6** お客様登録」へ進んでください。

Office Personal 2003モデル、またはOffice Professional Enterprise 2003モデルをお使いの方は、電子マニュアル(『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」の「Office Personal 2003」の「Office 2003 SP1, Home Style+ SP1の追加」、「Office Professional Enterprise 2003」の「Office 2003 SP1の追加」、または「Office OneNote 2003」の「Office OneNote 2003 SP1の追加」)をご覧ください。それぞれ必要なService Packをインストールしてください。

メモ

- ・ 電子マニュアルの参照方法については、P.23「**7** マニュアルの使用方法」の「電子マニュアルの使用方法」をご覧ください。
- ・ インストールの途中で「Office Personal 2003」、「Office Professional Enterprise 2003」、または「Office OneNote® 2003」のCD-ROMが必要になる場合がありますので、あらかじめ用意しておいてください。

以上でWindowsのセットアップは完了です。
次にP.22「**6** お客様登録」へ進んでください。

6

お客様登録

本製品のお客様登録は、Internet Explorerの「お気に入り」メニューにある「NEC8番街(企業向け情報/お客様登録)」からインターネットによる登録を行ってください(登録料、会費は無料です)。

メモ

Microsoft社に対するユーザー登録は、「ユーザー登録ウィザード」で行うことができます。「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」を選択し、「名前」に「regwiz /r」と入力してください。

ユーザー登録についての詳細は「ヘルプとサポート」をご覧ください。

以上でお客様登録は完了です。

次のページの「**7** マニュアルの使用方法」へ進んでください。

7

マニュアルの使用方法

本機に添付、または「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に格納されているマニュアルを紹介します。目的にあわせてお読みください。

また、マニュアル類はなくさないようご注意ください。

マニュアル類をなくした場合は『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決 Q&A」の「その他」、「アフターケアについて」をご覧ください。

マニュアルの使用方法

※印のマニュアルは、VersaPro/VersaPro J 電子マニュアルとして「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に入っています。「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」の使用方法については、P.24「電子マニュアルの使用方法」をご覧ください。

●『安全にお使いいただくために』

本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお読みください。

●『活用ガイド 再セットアップ編』

本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。

●『活用ガイド ハードウェア編』 ※

本機の各部の名称と機能、周辺機器の接続と設定、システム設定(BIOS設定)について確認したいときにお読みください。

●『活用ガイド ソフトウェア編』 ※

アプリケーションの概要と削除/追加、ハードディスクのメンテナンスをするとき、またはトラブルが起きたときにお読みください。

●選択アプリケーションのマニュアル

Office Personal 2003、またはOffice Professional Enterprise 2003を選択した場合、マニュアルが添付されています(P.2「**1**型番を控える」をご覧ください)。ご利用の際にお読みください。

●無線LAN用マニュアル ※

『無線LAN(IEEE802.11a/b/g)について』

無線LANの各機能について知りたいときにお読みください。

●『保証規定 & 修理に関するご案内』

パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの企業向け情報機器関連総合サイト「NEC 8番街」について知りたいときにお読みください。

次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用にMicrosoft関連商品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。

<http://www.microsoft.com/japan/info/press/>

電子マニュアルの使用方法

電子マニュアルを使用する場合は、次の手順で起動してご覧ください。

CDレスモデルをお使いの場合は、別売のCD/DVDドライブを接続してください。接続方法は、CD/DVDドライブに添付のマニュアルに従ってください。
また、CD/DVDドライブを選択した場合は、P.20「CD/DVDドライブを接続する」をご覧ください。接続を行ってください。

- ① CD/DVDドライブに、本機に添付の「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」をセットする
- ② 「エクスプローラ」、または「マイコンピュータ」を開く
- ③ CD-ROMドライブのアイコンをダブルタップ
- ④ 「_manual」フォルダをダブルタップし、「index」ファイルをダブルタップ
「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」が表示されます。

PDF形式のマニュアル(ファイル)をご覧いただくときの補足事項

あらかじめ、本機にAdobe Readerをインストールしておく必要があります。詳しくはVersaPro/VersaPro J 電子マニュアル『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」の「Adobe Reader」をご覧ください。

メモ

- 必要に応じて「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご利用ください。
「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご利用の際、フォルダ名・ファイル名などは変更しないでください。コピー先のフォルダ名はすべて英数字の半角文字である必要があります。それ以外の文字(「デスクトップ」などの日本語)のフォルダ名にコピーすると起動することができなくなります。
- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、電子マニュアルをご覧になることができません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印刷しておくとう便利です。

- ・ NECの企業向け情報機器関連総合サイト「NEC 8番街」では、NEC製のマニュアルを電子マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行っております。

<http://nec8.com/>

「サポート情報」→「商品情報・消耗品」→「本体添付マニュアル」の「ビジネスPC(電子マニュアル)」から、電子マニュアルビューアをご覧ください。

また、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。

<http://pcm.mepros.com/>

以上でマニュアルの使用方法是完了です。

次のページの「**8** 使用する環境の設定と上手な使い方」へ進んでください。

8

使用する環境の設定と上手な使い方

本機を使用する環境や運用・管理する上で便利な機能を設定します。機能の詳細や設定方法については、『活用ガイド ハードウェア編』、および『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。

1. 最新の情報を読む

補足説明

補足説明には、本製品のご利用にあたって注意していただきたいことや、マニュアルには記載されていない最新の情報について説明していますので、削除しないでください。以下の方法でお読みください。

- ・ 「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」を起動して「補足説明」をタップ
- ・ 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「補足説明」をタップ

2. Windows XPのService Packについて

Service Pack 2

本機にはService Pack 2がインストールされています。
ただし、本機ではService Pack 2を削除することはできません。

3. Securityの設定

スーパバイザ/ユーザパスワード、盗難防止用ロックなど

本機には、本機の不正使用を防止する機能(スーパバイザ/ユーザパスワード)、内蔵部品(メモリやハードディスクドライブ)の盗難を防止するため、錠をかける機能(盗難防止用ロック)があります。この他にも便利な機能があります。詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』の「PART1 本体の構成各部」の「セキュリティ機能」をご覧ください。

4. データのバックアップの設定

データのバックアップ方法については、『活用ガイド ソフトウェア編』の「メンテナンスと管理」の「ハードディスクのメンテナンス」をご覧ください

① StandbyDisk Solo RB

ハードディスク内にある第1パーティション(Cドライブ)の使用領域とほぼ同じ容量をバックアップ先(以後スタンバイ・エリア)として同パーティション内に確保し、使用領域のバックアップを行います。

稼働中のシステムに障害が起きた際、スタンバイ・エリアからシステムを起動することで、ハードウェア障害であるか、あるいはソフトウェア障害であるかを絞り込むことが可能です。

詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」の「StandbyDisk Solo RB」をご覧ください。

なお、StandbyDisk Solo RBからStandbyDisk Soloへのアップグレードを次のWebサイトから有償で行うことができます。

<http://www.netjapan.co.jp/solo/rb1a4/>

また、「StandbyDisk Solo RBインストールガイド」を利用して、「StandbyDisk Solo RB」をインストールすることができます。

「StandbyDisk Solo RBインストールガイド」は以下の方法で起動することができます。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「メンテナンスツール」→
「StandbyDisk Solo RB インストールガイド」をタップ

なお、StandbyDisk Solo RBは、VersaProのみ使用できます。

5. LANDesk Management Agentのセットアップについて

本機にはLANDesk Management Agentが添付されています。

LANDesk Management AgentはLANDesk® Software Ltd.から販売されているLANDesk® Management Suite (別売) を使用してLANDesk® Management Suite クライアントエージェントのリモートインストールをサポートするアプリケーションです。

LANDesk Management Suiteクライアントエージェントをインストールすることにより、LANDesk Management Suiteによる管理を可能にし、情報機器のソフトウェア、およびハードウェアの資産管理、セキュリティパッチの適用状況、OSやアプリケーションの更新などができます。

LANDesk Management Agentのセットアップ方法については、本機添付の「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」内の「LDMA」ディレクトリの「SETUP.TXT」をご覧ください。

なお、LANDesk Management Agentは、VersaProのみ使用できます。

6. 上手な使い方

本機のお手入れ

本機を安全に、快適に使用するためには、電源ケーブルやマウスなど定期的にお手入れが必要です。詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』の「PART4 付録」の「お手入れについて」をご覧ください。

7. 保証期間と保守について

使用開始日表示ユーティリティ

本製品の保証期間は、製品ご購入日、もしくは初回電源投入日のどちらか遅い方の日から開始します。

初回電源投入日、型番、製造番号、構成コードは以下の方法で確認することができます。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「メンテナンスツール」→
「使用開始日表示ユーティリティ」をタップ

本製品の保証についての詳細は『保証規定&修理に関するご案内』をご覧ください。

仕様一覧

1. タブレットPC

型名*1		VY11F/GL-R VJ11F/GL-R	
CPU*19		超低電圧版インテル® Pentium® M プロセッサ 733 (拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー*2 搭載)	
	クロック周波数	1.10 GHz	
キャッシュメモリ (CPU 内蔵)	1 次	インストール用 32KB/ データ用 32KB	
	2 次	2,048KB	
BIOS ROM (Flash ROM)		512KB	
システムバス		400MHz (メモリバス: 266MHz)	
チップセット		インテル® 855PM チップセット	
メインメモリ		512MB [ECC 無し DDR-SDRAM、PC2100、オンボード 512MB (固定)]	
表示機能*3	表示素子		
	ビデオ RAM		
	グラフィック アクセラレータ*4		
	解像度・ 表示色*8 (括弧内は 別売の外 部モニタ 接続時 *9)	800 × 600 ドット <SVGA>	ATI 社製 MOBILITY™ RADEON™ 7500 (デュアルディスプレイ機能*5、ハードウェア T&L 機能*6、スレーピング機能*7 をサポート、AGP 対応)
		1,024 × 768 ドット <XGA>	最大 1,677 万色 (最大 1,677 万色)*10 ※横方向でのみ表示可能
		1,280 × 1,024 ドット <SXGA>	最大 1,677 万色 (最大 1,677 万色)*10
		1,600 × 1,200 ドット <UXGA>	— (最大 1,677 万色) ※デュアルディスプレイ機能有効時
1,920 × 1,440 ドット	— (最大 1,677 万色) ※デュアルディスプレイ機能有効時		
サウンド機能	音源/サウンド機能		
	スピーカー/スピーカー定格出力		
	サウンドチップ		
通信機能	LAN	標準内蔵 (100BASE-TX/10BASE-T に対応)	
入力装置	タブレット	電磁誘導方式、タブレット PC 用ペン標準添付 (大/小)*13	
インターフェイス	USB		
	ディスプレイ		
	通信関連		
	サウンド関連		
	NEC 専用電源 I/F		
	サウンド 関連	マイク入力	ステレオミニジャック × 1 (マイク入力インピーダンス 20k Ω、入力レベル 5mVrms、バイアス電圧 3.7V)
ヘッドフォン 出力		ステレオミニジャック × 1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16 Ω-100 Ω 「推奨 32 Ω」、出力電力 5mW/32 Ω)	
ライン出力		ヘッドフォン出力と共用 (ライン出力レベル 1Vrms)	
コンパクトフラッシュカードスロット		CF Typell × 1 スロット	
パワーマネジメント		自動または任意設定可能 (CPU 制御*2、HDD 制御、モニター節電機能、スタンバイ機能、ハイバネーション機能)	
電源		バッテリーパック (S) (DC14.8V、1100mAh)、バッテリーパック (M) DC14.8V、1900mAh)、または AC100V ± 10%、50/60Hz (AC アダプタ経由) [AC アダプタ自体は、入力電圧 AC240V までの安全規格を取得していますが、添付の電源コードは AC100V 用 (日本仕様) です。また、ウォールマウントプラグは 125V までの、日本および米国の安全認定を取得しています。日本以外の国で使用の場合は、別途電源コードが必要です。]	

型名*1	VY111F/GL-R VJ111F/GL-R
消費電力(最大構成時)	約13W(約50W)
エネルギー消費効率(省エネ基準達成率)*15	S区分 0.00033(AAA)
電波障害対策	VCCI ClassB
外形寸法(突起部含まず)	224(W)×299(D)×11~13.7(H)mm*16
質量(リチウムイオンバッテリー(S)含む)*17	約885g(無線LAN未搭載時)/約899g(無線LAN搭載時)
温湿度条件	5~35℃、20~80%(ただし結露しないこと)
主な添付品	ACアダプタ(ウォールマウントプラグ付)、再セットアップ用CD-ROM*18、アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM*18、印刷マニュアル類、保証書、タブレットPC用ペン2本(大×1/小×1)、スタンド(セレクションメニューで選択時)、チャリングケース

- * 1: セレクションメニューを選択した構成での型名・型番についてはセレクションメニュー表をご参照ください。
- * 2: 電源の種類(AC電源、バッテリー)やシステム負荷に応じて動作性能を切り替える機能です。
- * 3: 縦画面表示に対応していないソフトウェアを使用した場合、正常に動作しない場合があります。この場合には、横画面でご使用ください。
- * 4: Microsoft®社のDirectX®に対応。
- * 5: 本体の液晶ディスプレイと、外付けディスプレイで、異なるデスクトップ画面を表示する機能。外付けディスプレイは横表示のみで利用可能。本機能を有効にすると、画面回転表示は自動的に解除され、横表示(外部ディスプレイコネクタが上)へ自動的に切り替わります。また、外付けディスプレイ側の操作ができないため、USBマウスの使用を推奨します。
- * 6: 3D描画演算時に「変換処理(Transform)」「照明処理(Lighting)」をハードウェアで支援する機能。ソフトウェア(CPU)演算による描画に比べ、より高度な描画演算が可能になり、グラフィック描画品質が向上します。なお、本機能は対応するソフトウェア(DirectX、Direct3D対応)との組み合わせで有効な機能です。
- * 7: 文字や画面を滑らかに拡大する機能。
- * 8: 表示素子(本体液晶ディスプレイ)より低い解像度を選択した場合、液晶全体に表示されます。ただし文字などの線の太さが不均一になることがあります。
- * 9: 本機を持つ解像度及び色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能。また外付けディスプレイのみの表示はできません。
- * 10: 1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのデザイン機能により実現。外付けディスプレイのみの表示は未サポートです。
- * 11: DLSは「Downloadable Sounds」の略です。DLSを使うと、カスタム・サウンド・セットをSoundMAXシンセサイザにロードできます。
- * 12: ノイズ除去機能によって、音声入力信号から周辺雑音を取り除かれ、クリーンでクリアな信号がアプリケーションに渡されます。
- * 13: タブレット面に対して垂直方向から50度まで読み取り可能。
- * 14: 初期状態ではUSB2.0に設定されています。
- * 15: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
- * 16: 最薄部~最厚部(ゴム足部の突起部を除く)。
- * 17: コンパクトフラッシュカード等は未装着。タブレットPC用ペン(小)を格納して測定。
- * 18: 再セットアップ用CD-ROM、アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROMを使用するには、セレクションメニューまたは別売の拡張機器で選択可能なCD-ROM系機器が必要です。
- * 19: 使用環境や負荷によりCPU動作スピードをダイナミックに変化させる制御を搭載しています。

◆セレクションメニュー*41

型名*1	VY111F/GL-R VJ111F/GL-R		
通信機能	無線LAN (IEEE802.11a/b/g)*42	IEEE802.11a/b/g 準拠*43*44、WPA対応、WEP対応〔暗号鍵長64/128/152ビット(ユーザ設定鍵長40/104/128ビット)〕	
マウス	USBマウス(ボール)	USBスクロールマウス(ボール)(ケーブル長:約80cm)	
	USBマウス(光センサー)	USBスクロールマウス(光センサー)(ケーブル長:約80cm)	
FDD	USB接続(USB1.1準拠)外付け、 3モード(720KB/1.2MB/1.44MB)*45対応		
ハードディスク*46	20GB	約20GB、Ultra ATA-100、4,200rpm、SMART機能対応	
CD-ROM系*47	CD-ROM	USB接続(USB2.0対応)外付け、最大24倍速(最内周10倍速、最外周24倍速)	
	CD-R/RW with DVD-ROM*48*49	USB接続(USB2.0対応)外付け、CD-ROM読み込み:最大24倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、CD-R書き込み:最大24倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速(High Speed CD-RWメディア対応*50、バッファアンダーランエラー防止機能付)	
	DVDスーパー マルチドライブ*48*49	USB接続(USB2.0対応)外付け、DVD-RAM読み込み:最大3倍速*51、DVD-RAM書き換え:最大3倍速*51、DVD+RW書き換え:最大4倍速、DVD-RW書き換え:最大4倍速、DVD+R書き込み:最大8倍速、DVD-R書き込み:最大8倍速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、CD-ROM読み込み:最大24倍速、CD-R書き込み:最大24倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速(High Speed CD-RWメディア対応*50バッファアンダーランエラー防止機能付き)	
バッテリー*52	リチウム イオン バッテリー (S)	駆動時間 (JEITA*53 準拠)	約1.6～2.4時間(約2時間)
		充電時間 (ON時/ OFF時)	約2時間/約1.8時間
	リチウム イオン バッテリー (M)	駆動時間 (JEITA*53 準拠)	約2.8～4.2時間(約3.5時間)
		充電時間 (ON時/ OFF時)	約2.9時間/約2.7時間

*41: セレクションメニュー中の各構成機器の単体販売は行っていません。

*42: 業界団体Wi-Fi Allianceの標準規格「Wi-Fi®」認定を取得した無線LANモジュールを内蔵しております。

*43: 通信速度はそれぞれの規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。また、IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性はありません。

*44: Super AG™対応。Super AG™機能を使用するには、接続先の無線LAN機器もSuper AG™に対応している必要があります。

*45: 1.44MB以外(720KB/1.2MB)でのフォーマットは不可。

*46: 10GBがNTFS、残りもNTFSでフォーマット済み。ハードディスク内にバックアップイメージは格納されておりません。

*47: コピーコントロールCDなど、一部の音楽CDの作成及び再生ができない場合があります。

*48: DVDビデオ再生ツール「InterVideo® WinDVD™4」が添付されています。

*49: 書き込みツール「RecordNow/DLA」が添付されます。

*50: 8倍速以上で書き換えるには、High Speed CD-RWメディアが必要です。

*51: 片面4.7GBのDVD-RAMの速度です。カートリッジタイプのDVD-RAMメディア(TYPE1)はご使用できません。また標準でサポートされるフォーマットはFAT32のみです。DVD-RはDVD for General Ver2.0に準拠したディスクの書き込みに対応しています。DVD-RWは、DVD-RW Ver1.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。

*52: バッテリー駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。バッテリーパックは消耗品です。長時間駆動設定時、CPU動作性能はLOWモード。

*53: JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリー駆動時間です。

JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)

Windows® XP Tablet PC Edition 2005にて測定。

駆動時間 = (測定法a + 測定法b) / 2

測定法a、b共通条件 <条件>

- 1)「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリー低下アラーム」
・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリー低下アラーム」を無効にする。
- 2)「電源オプションのプロパティ」・「アラーム」・「バッテリー切れアラーム」
・チェックボックスのチェックを外し、「バッテリー切れアラーム」を無効にする。

3) LCD 輝度: 測定法 a に於いて 20cd を下回らない値に設定。

測定法 a: 輝度 8 段階中下から 2 段階

測定法 b: 輝度 8 段階中下から 1 段階

4) 「画面のプロパティ」・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー (S)」・「(なし)」に設定し、スクリーンセーバーを無効にする。

5) ワイヤレスネットワークアシスタントが常駐している場合は終了する。

6) 「セキュリティセンターのプロパティ」・「自動更新」を無効にする。

7) 「セキュリティセンターのプロパティ」・「Windows ファイヤウォール」を無効にする。

8) 「セキュリティセンターのプロパティ」・「ヘルプ」・「セキュリティセンターからの警告方法を変更する」のチェックを全て外す。

測定法 a <条件>

1) 動画再生ソフト: Windows Media Player にて連続再生。

2) 「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリー使用」の項目を全て「なし」に設定。

3) 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」・「音量」・「デバイスの音量」・「ミュート (M)」のチェックボックスにチェックを入れる。

測定法 b <条件>

1) デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。

2) 「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の「バッテリー使用」の項目の「ハードディスクの電源を切る (I)」を「3 分後」に設定。他の項目は「なし」に設定。

LAN

●規格概要

項目	規格概要
準拠規格	ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	100BASE-TX 使用時: 100Mbps 10BASE-T 使用時: 10Mbps
伝送路	100BASE-TX 使用時: UTP カテゴリ 5 10BASE-T 使用時: UTP カテゴリ 3 または 5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
ステーション台数	最大 1024 台 / ネットワーク
ステーション間距離 / ネットワーク経路長*	100BASE-TX: 最大約 200m / ステーション間 10BASE-T: 最大約 500m / ステーション間 最大 100m / セグメント
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD 方式

*: リピータの台数など、条件によって異なります。

無線LAN (IEEE802.11a/b/g)

無線LAN (IEEE802.11a/b/g)は、2.4GHz無線LAN (IEEE802.11b/g)規格と5GHz無線LAN (IEEE802.11a)規格を切り替えて通信することができる無線LANです。それぞれの無線LAN規格の概要は以下の通りです。

●2.4GHz無線LAN (IEEE802.11b/g)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b ARIB STD-T66
通信速度	IEEE802.11g : 54/48/36/24/18/12/6 (Mbps) ※1 IEEE802.11b : 11/5.5/2/1 (Mbps) ※1
変調方式	OFDM方式 (54/48/36/24/18/12/6Mbps) DS-SS方式 (11/5.5/2/1Mbps時)
無線チャンネル	1 ~ 13ch
周波数帯域	2.4GHz帯域 (2.4 ~ 2.4835GHz)
セキュリティ	WPA (TKIP/AES) WEP (鍵長 64bit/128bit/152bit ※2) IEEE802.1X

●5GHz無線LAN (IEEE802.11a)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11a ARIB STD-T71
通信速度	54/48/36/24/18/12/6 (Mbps) ※1
変調方式	OFDM方式
無線チャンネル	34ch、38ch、42ch、46ch
周波数帯域	5GHz帯域 (5.15 ~ 5.25GHz) ※3
セキュリティ	WPA (TKIP/AES) WEP (鍵長 64bit/128bit/152bit ※2) IEEE802.1X

※1 : 各規格による速度 (理論値) であり、実行速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※2 : 設定可能な鍵長は、それぞれ40bit、104bit、128bitです。

※3 : 5GHz無線LANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。

MEMO

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows XP、および本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (10) 本書に記載しているWebサイトは、2004年8月現在のものです。

Microsoft、Windows、Officeロゴ、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、Intel SpeedStep、およびPentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標あるいは登録商標です。

McAfee、VirusScanおよびマカフィーは米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の登録商標です。

Adobe、およびReaderは合衆国およびその他におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

LANDeskは、LANDesk Software, Ltd.またはその子会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Sonic RecordNow!およびSonic DLAは、Sonic Solutionの登録商標です。

StandbyDisk Solo RBは、StandbySoft LLC / 株ネットジャパンの商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

初版 2004年 9月

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
853-810602-163-A

このマニュアルは再生紙(古紙率100%)を使用しています。



* 8 1 0 6 0 2 1 6 3 A *